

グループの 品質保証について

▶ 品質保証体制

ニチレイグループでは、安全・安心な商品をお届けするために、グループ品質保証基本方針および品質管理規程に沿って、各事業会社が事業内容、提供する商品・サービスに応じた品質保証活動を行っています。

グループおよび各事業会社の品質保証委員会では、品質保証活動を経営視点から審査し、改善すべき問題点、お客様の

ご意見・ご要望などの情報を共有化するとともに品質保証体制の継続的な改善に努めています。

▶ モニタリング体制

ニチレイブランドの品質保証水準をグループ全体で維持・向上させ、お客様からの信頼にお応えるために「ブランド審査制度」を設けています。ニチレイブランドを付けて各事業会社が販売する商品は、(株)ニチレイ品質保証部がブランドポリシーの観点から工場審査と商品審査を行い、その審査に合格した商品だけが販売できる仕組みになっています。各事業会社は、審査結果を商品の品質維持・向上に役立てるだけでなく、品質管理体制の改善にも活かしています。

ブランドを付与された商品であって

も、ニチレイブランドに値する商品であるかを確認するために、工場監査と製品監査検査を行っています。重大な品質事故が発生した場合は、緊急監査として原因究明、再発防止の目的で生産工場への指導を行います。

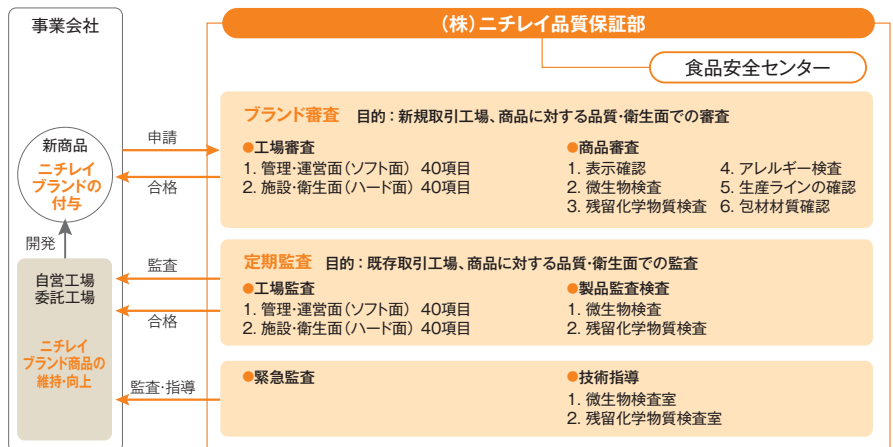
また、グループの検査・分析部門である食品安全センターが、食品の検査分析技術をベースに、グループの食品安全の確保に努めています。食品安全センターは、グループ視点の監査機能、サービス提供機能と、大きく2つの業務を担っており、監査機能としては、商品審査の際の検査、ブランド商品生産継続のための製品監査検査を実施しています。サービス提供機能として、各事業会社からの依頼検査や、さまざまな技術支援を行っています。

品質保証に関する基本方針

グループの品質保証に関する基本方針は次の通りとする。

1. 食品衛生法、農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律等の食品関連法令、その他事業関連法令により要求される事項を遵守すること。
2. グループ品質管理規程で定める品質保証に関する要求事項を、グループ全体で遵守するとともに、製造委託先に対しても遵守させること。
3. 食品の安全・安心に対する生活者・取引先の要求事項を確実に把握し、グループ全体の品質保証力を継続的に高めること。

モニタリング体制



TOPICS

錦築(煙台)食品研究開発有限公司における試験所認定規格CNAS(中国版ISO17025)取得について

(株)ニチレイおよび(株)日清製粉グループ本社が、中国から輸入する食品原材料の安全性を確保するために、2005年に折半出資で中国山東省煙台において設立した「錦築(煙台)食品研究開発有限公司」が、この度、国際的な試験所認定規格として知られるISO/IEC17025に準拠するChina National Accreditation Service for Conformity Assessment(通称CNAS)を取得しました。

CNASは、国際規格に準じたものであり、中国合格評定国家認可委員会により、審査、認可されます。取得の範囲は、残留農薬試験における、日本、中国それぞれの法令等で定められた355農薬です。

今回の認可取得により錦築(煙台)食品研究開発有限公司の試験所としての品質マネジメントが適切であること、試験の技術水準が維持され信頼できることを公的に認められたこととなります。

今後、錦築(煙台)食品研究開発有限公司では、今回のCNAS取得に引き続き、業務の拡大に必要な規格である中国計量認証 China Metrology Accreditation(通称CMA)の取得を目指し、将来は日本向け中国食品の主要な産地である山東省周辺の商品検査業務について、広く受託ができるよう努めていきます。

